

大好評!! 『1新宿区』『2台東区』『3千代田区』に次ぐ第4巻目、いよいよ発売!

加藤嶺夫写真全集

# 昭和の東京 4 江東区

監修: 川本三郎、泉 麻人

発行:デコ 定価:1800円(税別)

富岡、門前仲町、木場、清澄、亀戸、大島、砂町、豊洲、辰巳……“消えた街角”の貴重な記録

**昭和の東京を知る人は必見! 必ず思い出のワンシーンに出会えます。**

加藤嶺夫が**37年間**(1966~2003年)撮り続けた**5000枚**に及ぶ

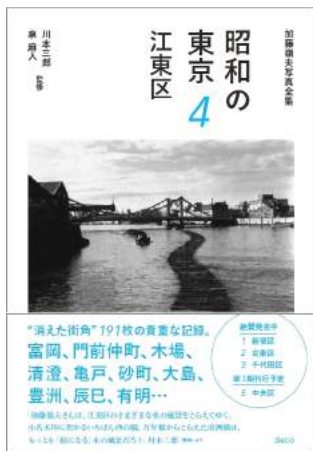
東京の“消えた街角”は、じつは数百枚しか発表されていません。

この全集は、**未発表の約4000枚**を含む全記録を既出本にはない驚きの収録内容で楽しめる“持っておきたい”貴重なシリーズになることうけあいです!

《本書の魅力》

- “区”別編集。1区(1巻)につき200~230枚を収録(既出本は1区わずか20枚程度)
- 著者初のダブルトーン印刷で既出本収録の写真も驚くほど美しく再現!
- 東京論の巨匠! 川本三郎、泉麻人のダブル監修。解説(エッセイ)も読みごたえ十分!
- 撮影時使用の昭和38年版区分地図をカラーで掲載(都電ルートがわかり、リアルに楽しめる)
- 撮影場所をプロットした現在の地図を収録(現在の風景をたどる散歩マップとしても楽しめる)

~ 加藤嶺夫ファン必見! 街歩きが好きな方にもおすすめ ~



第1期全5巻 隔月刊行予定	
昭和の東京 1 新宿区	2013年3月(刊行済)
昭和の東京 2 台東区	2013年5月(刊行済)
昭和の東京 3 千代田区	2013年8月(刊行済)
昭和の東京 4 江東区	2017年9月
昭和の東京 5 中央区	2017年10月

**加藤嶺夫プロフィール**  
 1929年(昭和4年)東京生まれ。出版社勤務のかたわら東京を散策し、新聞紙上にルポルタージュを執筆。写真集に『東京 消えた街角』(河出書房新社)、『東京の消えた風景』(小学館)、『消えた風景を訪ねる 大人の東京散歩』(河出書房新社)がある。2004年没。

**監修者プロフィール**  
**川本三郎** 評論家。1944年東京生まれ。『大正幻影』、『荷風と東京』、『林芙美子の昭和』など著書多数。  
**泉 麻人** コラムニスト。1956年東京生まれ。『東京23区物語』、『街のオキテ』、『大東京バス案内』、『新・東京23区物語』など著書多数。

ご注文申し込み書 貴店名/帖舎	注文数	発行:株式会社デコ
		監修:川本三郎・泉麻人
		<b>昭和の東京 4 江東区</b>
		冊 160頁(2C+4C)/A5版/並製/定価 1800円(税別) ISBN978-4-906905-04-1 C0072

ご注文は (株)JRCへ FAX 03-3294-2177 (TEL:03-5283-2177)  
 株式会社JRC経由で、すべての取次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。